



5月のほけんだより



令和3年5月10日発行
東京自由保育園



全園児健康診断があります

5月18日(火)10時からを予定しています。
当日は、着脱のしやすい服装での登園にご協力
ください。

なお、お子さんの健康面で気になる事や、
伝えたい事があれば、事前に
担任または看護師まで
お知らせください。



予防接種は受けていますか？

お子さんを、ワクチンで防げる病気から守
るためには、接種できる時期に、忘れずに予
防接種を受ける事が大切です。
また、複数回受ける必要のあるワクチンにお
いては、適正な投与間隔で予防接種を受ける
事で、しっかりと免疫を獲得できます。

定期接種と呼ばれるワクチンは、定められ
た接種期間があり、その期間内で受ける場合、
無料(公費負担)で受ける事ができます。

区から予防接種の案内や、予防接種予診票
が届いていると思いますので、決められた予
防接種スケジュールに沿って、受けるように
しましょう。

接種時期が空いてしまう為、忘れがちな予防接種

日本脳炎ワクチン

…3歳以降に接種を推奨

MR(麻疹・風疹)ワクチン

…1回目は1歳以降

2回目は5~6歳(年長児)

※就学前までに受けましょう



5月の保健行事

- 14日(金) 乳児身体測定
頭囲・胸囲測定
- 17日(月) 幼児身体測定
頭囲・胸囲測定
- 18日(火) 全園児健康断診

視力検査を行いました

きいろ組、みどり組対象の視力検査を行いました。視力が0.5以下の検査結果となったお子さんへは、眼科受診をお勧めしています。家庭で過ごしている時に、見えにくそうにしている様子はありますか？気になる様子がありましたら、一度眼科受診をしてみると良いでしょう。

また眼科受診の際、瞳孔を開く薬(散瞳薬)を使用して検査を行う場合があります。散瞳薬を使用すると、瞳孔が開いている夜の目と同じ状態になり、たくさんの光が目の中に入りやすくなります。その状態で日中過ごすと、眩しく感じたり、霞んで見える等の見えにくさを生じてしまいます。

薬の効果が持続する時間には、散瞳薬の種類や個人の感じ方によっても異なりますが、集団生活は大変危険を伴います。週末に眼科受診をしていただいたり、散瞳薬使用翌日は、ご家庭での保育にご協力をお願いします。ご不明な点があれば、担任または看護師まで相談ください。

